

KAMOみる KAWO首ーる

目次

「岐阜大学男女共同参画に関する意識調査」の結果	P1
特別講演会の開催	P2
カモミール・カフェの開催	P2
出前講義実施者の応募状況	P2
研究補助員の配置状況	P2
お知らせ掲示板	P3
新着図書を紹介	P4
à la carte	P4

~ NEWS Letter ~ 11号 2011.5

「岐阜大学男女共同参画に関する意識調査」の結果

「岐阜大学男女共同参画に関する意識調査」では、1,351名(教育職員307名、その他職員1028名、不明16名)の方からご回答いただきました。今回は、その中から基本的な情報と男女共同参画に期待される効果および施策についての結果をお知らせします。その他の質問項目の結果については、別途『報告書』にて詳しくお知らせします。

調査概要
対象者：岐阜大学教職員(2,655人)
実施時期：2011年2月
回収率：50.88%(1351票)
回答者の構成：図1

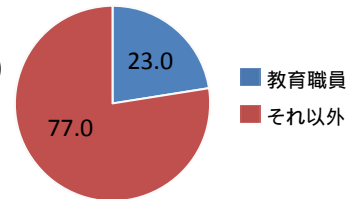


図1 回答者の構成

Q: 岐阜大学では平成22年10月に、「岐阜大学男女共同参画宣言」および「岐阜大学男女共同参画行動計画」を策定しました。そのことについて知っていますか？

およそ4割の人が「知っている」と答えています(図2)。「岐阜大学男女共同参画宣言」および「岐阜大学男女共同参画行動計画」の策定から4ヶ月後に行った調査であることを考えれば、まずまずの人数の方に認知されているといえるでしょう。ご存知なかった方は、この機会に、どうぞ男女共同参画推進室HPをご覧ください。

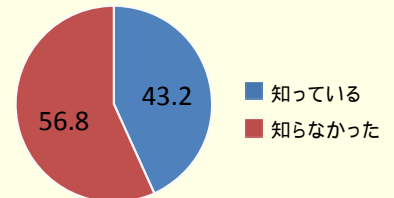


図2 「岐阜大学男女共同宣言」および「岐阜大学男女共同参画行動計画」の認知

Q: 岐阜大学で男女共同参画を推進することは、どのようなプラス効果があると思いますか？
最も大きな効果が期待されることをお選びください。

最も期待できる効果として選択されたのは、「男女双方にとって働きやすい環境となる」で、その次に多く選択された「多様な人材が活躍できる組織となることで大学が活性化すること」と合わせると、両項目で61.8%を占めます(図3)。男女共同参画の推進は、女性の労働環境はもちろんのこと、性別や個別の状況に関わらずに活躍できる環境の整備として期待されていることがわかります。

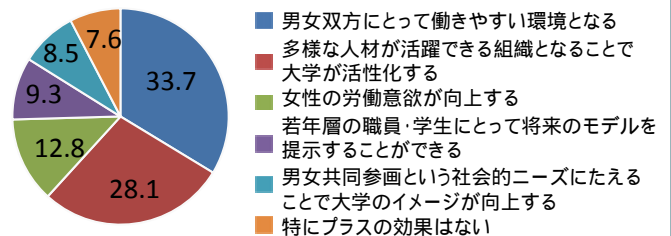


図3 男女共同参画の推進について最も期待できる効果

Q: 『女性研究者支援モデル育成』事業の中では以下のような取組を行うこととしています。女性研究者育成・支援に効果的であると思うものを3つまで選んでください。

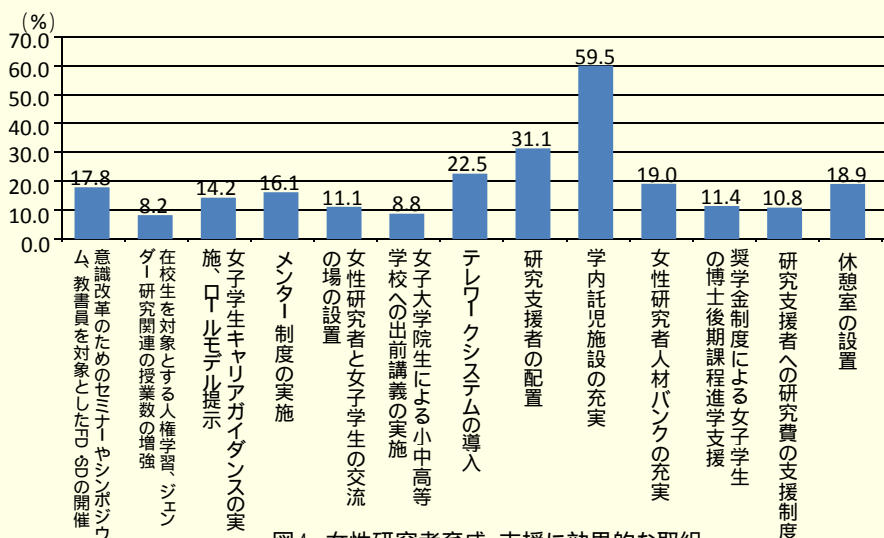


図4 女性研究者育成・支援に効果的な取組

効果的であると思われる取り組みは、「学内託児施設の充実」、「研究支援者の配置」、「テレワークシステムの導入」の順で高い割合となっています(図4)。これらはどの項目も研究者が家事、育児、介護等と研究を両立させる場合に助けとなるような取り組みです。女性研究者の育成・支援には意識改革と共に制度的な支援体制の構築が求められているといえるでしょう。

特別公開講演会を開催しました。

4月19日(火)にネットワーク大学コンソーシアム岐阜との共催による特別公開講演会「男女共同参画の実現をめざして—フランスの実践例から学ぶ—」を開催し、主会場および二つのサテライト会場に学内外から計92名の参加がありました。

講演では、ジャーナリストの横田増生氏が「フランスから見た日本の男女共同参画社会の課題」と題し、フランスで子育てをされた経験をもとに執筆された著書中のデータを示しながら、所得格差が小さく女性労働が良好で、めざましい出生率の回復をみせたフランスとは対照的に、所得再分配が機能せず貧困率が高い日本の現状についての解説がありました。また、日本では公的家族支援策が充実しておらず、その財源としての国民負

担率が低いことを指摘し、増税による財源を有効に活用し社会福祉を充実させること、そして企業は非正規雇用の問題を改善し働く労働者の賃金と生活設計に責任を負うことにより、男女共に働きながら安心して子供を育てられる社会基盤をつくることが重要とお話しされました。

講演後には会場からの質問があり、続いてフランスでの留学経験のある本学工学部教授 速水悟氏とフランス出身の地域科学部准教授 グラン ジル氏からそれぞれコメントがありました。

最後に教育学部教授の小林月子氏に全体を通してのまとめをしていただきました。



横田氏



グラン先生、速水先生



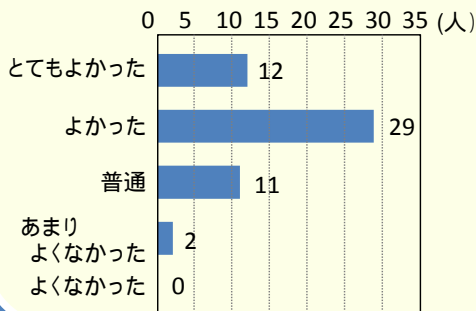
小林先生



会場の様子

アンケート結果

この講演会の満足度



この講演会についての感想、意見等

- ・ 少子化傾向が改善して出生率が上がってくることを願っています。
- ・ フランスのように福祉が充実している現状は、日本ではむしろ不平等と捉えられる気がします。横田先生が最後仰っていたように、日本人が動く独自の理由が必要なのだろうと思いました。
- ・ フランスの社会保障制度等を全て模倣すれば日本の出生率や貧困率が改善されるのか、ということに疑問に思った。
- ・ どんな政治が良いのか、見方が広がったと思う。少子化改善の方法はどうあったらよいのか少しも分らなかった。(個人の問題が大きいかとおもっていたので。) 今日の話をお聞きして、決して個人の問題ではないし、日本はなるべくして少子化のみちを進んできたのだと納得しました。フランスって個人主義の国というイメージだったのに、少しもそうではなかった。
- ・ 面白いテーマだったが、若干テーマが焦点がしばらく離れてしまったので残念。もう少し焦点をしぼっても良かったと思う。

カモミール・カフェを開催しました。

5月11日(水)にカモミール・カフェを開催しました。今回は「サイエンス夢追い人育成プロジェクト」の概要についてお話ししました。大学院生3名、教員1名が参加し、実際に講義で使用したスライドを見ながら、講義のイメージを膨らませる機会となりました。



◀ ランチを食べながら、和やかな雰囲気の中、交流を深めました。

出前講義の実施者に11名の応募がありました。

サイエンス夢追い人育成プロジェクト(女子大学院生による出前講義)の実施者募集に、修士課程1年生から博士課程3年生までの計11名の応募がありました。内訳は、医学系研究科1名、工学研究科1名、教育学研究科2名、応用生物科学研究科・連合農学研究科8名となっています。

今後は、オリエンテーションやセミナーを行い、実施に向けて準備を進めていきます。



5名の女性研究者に研究補助員を配置しています。

平成23年度第1期の研究補助員配置制度では、5名の女性研究者の申請が採択され、現在、研究補助員が配置されています。研究補助員は、データ入力、データ解析、実験補助などを行っており、これらの経験を通して補助員自身のスキルアップも期待されます。

また、本制度の有効な運用にむけ、平成22年度に研究補助を受けた6名の女性研究者と研究補助員から提出された報告書をもとに、現在、制度評価および見直しを行っています。

お知らせ掲示板

カモミール・カフェを開催します。

キャリアガイダンスを開催します。

カモミール・カフェ開催
サイエンス夢追い人育成プロジェクト
(女子大学院生による出前講義) セミナー

日時: 6月1日(水) 12:10~13:00
場所: カモミール・カフェ (学生会館2階)

講師: 後藤 信義 先生
(教育学部アクト支援室)

内容: 中高生を対象とした出前講義のポイント

日時: 6月1日(水)
12:10~13:00
場所: カモミール・カフェ
講師: 後藤 信義 先生
(教育学部アクト支援室)
内容: 中高生を対象とした出前講義のポイント

進学について語ろう!
大学院に進学してみようかな...
大学院へ進学する人はみんな研究者になるの?
大学院って、どんなところ?

日時: 第1回 平成23年6月14日(火) 12:10~13:00
第2回 平成23年6月21日(火) 12:10~13:00
場所: カモミール・カフェ(学生会館2階)
対象: 女子学部学生・大学院生(男性も可)
対応者: カモミール・カフェスタッフ

日時: 6月14日(火)
6月21日(火)
12:10~13:00
場所: カモミール・カフェ
対象: 女子学部学生・大学院生(男性も可)
内容: 研究室の選び方や奨学金制度などについて

工学部共催FDを開催します。

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜共催 特別公開講演会を開催します。

男女共同参画の実現を目指して スウェーデンの実践例から学ぶ

日時: 6月8日(水)
13:10~14:10
場所: 工学部第一会議室
講演: 野呂 知加子 先生
(日本大学 生産工学部)
内容: 日本大学の工学分野における女子学生獲得に向けた取り組みおよび女性研究者支援について

特別公開講演会
男女共同参画の実現をめざして
—スウェーデンの実践例から学ぶ—
平成23年7月26日(火)
14:30~16:30

主催: 岐阜大学全学共通教育課 多目的ホール
サテライト会場: コンソーシアム岐阜サテライト教室 (11F4号館) 小ホール(福寿会館サテライト教室 (2階3号館))

「スウェーデン:男女平等社会の理念と現実 一貫的平等とは?」
講師: エルスマリー・アンベッケン氏
(関西学院大学人間福祉学部 教授)

内容: スウェーデンとの比較から、日本の男女共同参画の実現に向けた解決策を考察します。

日時: 7月26日(火)
14:30~16:30
会場: 全学共通教育棟 多目的ホール
講師: エルスマリー・アンベッケン氏
(関西学院大学人間福祉学部 教授)
内容: スウェーデンとの比較から、日本の男女共同参画の実現に向けた解決策を考察します。

第5回 女性医師就労支援の会を開催します。

日時: 平成23年6月2日(木)
17:00-18:30
場所: 岐阜大学医学部棟1階 小会議室

- 【講演】テーマ「チャレンジ精神を持とう」
- 『キャリア形成を考える チャレンジ精神を持とう』
清島真理子 氏 (岐阜大学医学部皮膚病態学教室教授)
 - 『チャレンジ精神で進む人生とアメリカ留学で変わった人生観』
川瀬 和美 氏 (東京慈恵会医科大学 外科学講座講師・乳腺内分泌外科医長)

第5回 女性医師就労支援の会

日時: 平成23年6月2日 木曜日
午後5時00分~6時30分
場所: 岐阜大学医学部棟1階 小会議室

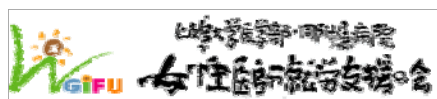
内容: 「キャリア形成: チャレンジ精神を持とう」
ゲスト: 清島真理子氏(岐阜大学皮膚病態学教室教授)・川瀬和美氏(東京慈恵会医科大学外科学講座講師・乳腺内分泌外科医長)

男女を問わず、キャリア形成に関心のある方におすすめです。
託児ご希望の方は、5月27日(金)までに地域医療医学センター(内線6173)へご連絡ください。
ドーナツとコーヒー付です。



無料託児あります

女性医師就労支援の会のHPが開設されました。



ぜひ、ご覧ください。アドレスはこちら→ <http://hosp.gifu-u.ac.jp/joseiishi/index.html>
岐阜大学男女共同参画推進室HPリンク集からもアクセスできます。

新着図書を紹介

キャリア形成、子育て、介護、ワークライフバランスに関する新しい図書が入りました。学内の方ならどなたでも利用できます。カモミール・カフェでの閲覧の他、貸し出しもできます(貸出期間は2週間)。ご利用希望の方は、男女共同参画推進室までご連絡ください。学内便でお送りします。ぜひ、ご利用ください。

No.	タイトル
34	博士漂流時代「余った博士」はどうか？
35	新版 自分でできるカウンセリング 女性のためのメンタル・トレーニング
36	院生・ポスドクのための研究人生サバイバルガイド「博士余り」時代を生き抜く処方箋
37	企業研究資金の獲得法
38	何とかなるさ！ ママは宇宙へ行ってきました
39	介護で仕事を辞めないために 親が元気なうちからやるべきこと52
40	大学院生、ポスドクターのための就職活動マニュアル
41	学生・研究者のための使える！PowerPointスライドデザイン 伝わるプレゼン 1つの原理と3つの技術
42	仕事も家庭も充実！経営も効率化！ぎふワーク・ライフ・バランス
45	ようこそ、私の研究室へ 世界に誇る日本のサイエンスラボ21
46	好きになったら博士「博士号」の使い方WOMAN
47	「働くこと」とジェンダー ビジネスの変容とキャリアの創造
48	セルフ・アサーション・トレーニング はじめの一步
49	セルフ・アサーション・トレーニング 改訂版
50	マンガ版 子どもが伸びる！コーチングブック
51	[上達のコツ教えます！] PowerPointスライドデザイン
52	ポスター発表はチャンス宝库 一歩進んだ発表のための計画・準備から当日のプレゼンまで in 医学・理学系学会
53	「図・表・グラフ」で企画・プレゼンを極める！ パワポで簡単伝わるチャートデザイン
54	キャリアデザイン入門[] 基礎力編
55	メンタリング入門
56	コーチング入門
57	男にナイショの成功術 50人のキャリアの軌跡
58	共働き子育て入門
59	「分かりやすい話し方」の技術 言いたいことを相手に確実に伝える15の方法
60	理系のための研究生活ガイド 第2版 テーマの選び方から留学の手続きまで
61	科学者という仕事
62	妹たちへ
63	妹たちへ2 生き方に迷うあなたに、今伝えたいこと
64	科学を選んだ女性たち おもしろそうワクワク、探求心ウキウキ
65	イクメンで行こう！ 育児も仕事も充実させる生き方
66	働くママ&パパの子育て110の知恵 子どもも仕事も愛したいあなたへ



à la carte

メジャーリーガーも「イクメン」の仲間入り！？

今季からアメリカの大リーグで「育休リスト」制度が取り入れられました。子どもの誕生を控えた選手に24～72時間の休暇が認められました。これまで選手の所属する球団では、抜けた選手の補充が認められていませんでしたが、育休で離脱した選手の代わりにマイナーリーグから選手を補充できるようになりました。4月15日にレンジャーズ所属のホルビー・ルイス選手が取得者第1号となった後、数人の選手が取得しています。それに対し、アメリカ国内では「プロなら試合を優先すべきだ」「複数の選手がいなくなったら球団はどうなるのか」「家庭を大切にするのは当たり前」「もっと早く導入すべきだった」など賛否両論。さて、あなたの考えはいかがでしょう？

育休リスト [the Paternity Leave List]

[paternity]とは父親の、父親らしいという意味。
[paternity leave]は男性が取得する育休休暇に用いられる。
育児休暇は一般的には[Parental leave]など。



岐阜大学男女共同参画推進室(人事労務課男女共同参画係) URL: <http://www1.gifu-u.ac.jp/sankaku/>

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel: 058-293-3378 Fax: 058-293-3396 E-mail: sankaku@gifu-u.ac.jp



*男女共同参画に関するご意見・ご要望は男女共同参画推進室へお願いします。